

「木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」開催のご案内

主催：財団法人日本建築防災協会

■木造住宅の耐震診断、耐震改修の推進が喫緊の課題です。

平成7年の阪神・淡路大震災後も平成19年7月の新潟県中越沖地震をはじめ多くの被害地震が発生し、多くの住宅が被害を受けています。また近年は、東海・東南海・南海地震等大地震発生 of 逼迫性が指摘されるとともに、首都圏など何時何処で起こるかわからない直下型地震の発生も危惧されています。建築物の耐震診断、耐震改修は喫緊の課題です。わが国の住宅（非木造含む。）のストックは4950万戸といわれ、そのうち耐震性が不足している住宅は1050万戸といわれています。この耐震性が不足している住宅のうちの多くが戸建木造住宅と考えられます。

中央防災会議では、地震による死者を半減するため、平成27年までに建築物の耐震化率を9割に向上させることを目指しています。また、平成21年12月10日に閣議決定された新成長戦略では、平成32年までに住宅の耐震化率を95%とする目標が設定されました。都道府県等地方自治体においても、住宅・建築物の耐震診断・耐震改修の推進について積極的な取り組みがなされています。

また、中古住宅のローン減税では、築20年を超えた木造住宅でも耐震性が確認された場合は減税の対象とされています。耐震診断・耐震改修のニーズは今後ますます増大します。

■テキスト「木造住宅の耐震診断と補強方法」の内容

「木造住宅の耐震診断と補強方法」の内容は、木造住宅の所有者等が自ら診断できる「誰でもできるわが家の耐震診断」をはじめ、技術者が使用する、補強の要否をスクリーニングすることを主目的とした「一般診断法」・補強の要否の最終判断及び補強後の耐震診断を主目的とした「精密診断法」及び補強方法を事例も含めてまとめています。「一般診断法」及び「精密診断法」は、伝統的構法や3階建の住宅にも適用できます。

本書は、耐震改修促進法に基づく基本方針に定める建築物の耐震診断及び耐震改修に関する技術上の指針と同等と位置付けられた木造住宅の耐震診断と補強方法です。

■1級建築士、2級建築士、木造建築士、建築・住宅行政担当者をはじめ、木造住宅の設計・施工・工事・監理等の業務に携わる建築技術者の皆様には、ぜひこの機会に受講され木造住宅の耐震診断、耐震改修に係る最新の技術を習得され、今後の業務に活用されますようご案内いたします。

■本講習は建築士会継続能力開発（CPD）制度認定講座（6単位予定）です。

受講された1・2級建築士の方には、自動的にこのCPD単位が付与されますので、申込みの際に、生年月日及び建築士番号を入力又は記入してください。

■本講習は(社)日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための評価点対象講習会(予定)です。詳細はJSCAのHP（構造士ニュース）を参照して下さい。

■講習を受講された方には、本講習会を受講したことを証する受講修了証を交付いたします。

■なお、現在本会では耐震診断法の改訂作業を始めていますが、今回の講習会では、この改訂の考え方の概要について、午前中の講義の中で講師から説明していただく予定としております。

記

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期日	会場	定員
東京	2010年10月14日(木)	東京ビッグサイト 会議棟 レセプションホールA 江東区有明3-11-1	300人
大阪	2010年10月19日(火)	大阪YMCA会館 2階大ホール 大阪市西区土佐堀1-5-6	200人

2. 受講料（テキスト代別。消費税込み） 11,000円

※既納の受講料は、定員に達して受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。

3. テキスト

「木造住宅の耐震診断と補強方法」（発行（財）日本建築防災協会 2006年9月12日発行初版第7刷）

※テキストは最新の内容で編集している2006年9月12日発行初版第7刷を使用します。なお、第6刷以前のテキストをお持ちの方は、本協会のホームページで正誤・修正をご確認下さい。

※テキスト希望者には講習会当日配布いたします。欠席された場合は後日送付いたします。

4. テキスト代 講習会受講者特価6,000円（定価6,500円、消費税込）

テキストは、受講者1名につき1冊までのご購入とさせていただきます。

5. プログラム（予定）（講師等の都合により一部変更となる場合があります。）

- (1) 開会挨拶（開催地都府建築行政担当課長等）（9：50～10：00）
- (2) 木造住宅の地震被害例と耐震診断、耐震改修の考え方及び誰でもできるわが家の耐震診断の解説並びに木造住宅の耐震診断法改訂の考え方の概要（10：00～11：00）
- (3) 一般診断法の解説（11：00～12：00）
- (4) 精密診断法の解説（12：50～14：10）
- (5) 補強方法の解説（14：10～14：40）
- (6) 例題演習（14：50～16：20）
- (7) 受講修了証交付（16：40～）

講師予定

上記（2）及び（3）の科目

東京会場：坂本 功 東京大学名誉教授

大阪会場：大橋 好光 東京都市大学工学部建築学科教授

上記（4）、（5）及び（6）の科目

東京会場：五十田 博 信州大学工学部建築学科准教授

大阪会場：腰原 幹雄 東京大学生産技術研究所准教授

6. 受講申し込み方法

（1）インターネットによるお申し込みと、（2）郵送によるお申し込みがあります。インターネットによるお申し込みの場合は振り込み手数料等がかかりません。郵送によるお申し込みの場合は振り込み手数料をご負担下さい。

できるだけインターネットによるお申し込みにご協力下さいますようお願いいたします。

インターネット又は郵送による申し込み方法のそれぞれの詳細は、以下の「9. 申し込み方法の詳細」に記載しておりますのでご参照ください。

（ご注意）

- ・インターネットによるお申し込みをされた場合、「9. (2) 郵送によるお申し込み」に記載の「銀行振込口座」へのお振込はできません。必ず、インターネットによるお申し込み指定の手続きに従って受講料（テキスト代含む。）をお支払い下さい。
- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・テキストを希望して当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。

7. 申込締め切り期日

東京会場：平成22年10月7日（木）、大阪会場：平成22年10月12日（火）

ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

8. 申込先・問合せ先

財団法人日本建築防災協会 木造講習会係

東京都港区虎ノ門2-3-20虎ノ門YHKビル3階（Tel. 03-5512-6451 FAX. 03-5512-6455）

後援（予定）

国土交通省、東京都、大阪府、日本建築行政会議、（独）住宅金融支援機構、（社）日本建築学会、（社）日本建築士会連合会、（社）日本建築士事務所協会連合会、（社）日本建築構造技術者協会、（社）建築業協会、（社）全国中小建築工事業団体連合会、全国建設労働組合総連合、（財）住宅保証機構、（財）日本住宅・木材技術センター、（社）日本木造住宅産業協会、（公社）ロングライフビル推進協会、（社）東京建築士会、（社）大阪府建築士会、（社）東京都建築士事務所協会、（社）大阪府建築士事務所協会、（財）東京都防災・建築まちづくりセンター、（財）大阪建築防災センター、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会

9. 申込み方法の詳細（できるだけ（1）インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします。）
（1）インターネットによるお申し込み（振込手数料等はかかりません。）

下記へアクセスし、画面の案内に従ってお進みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

【申込段階】

①会場選択（参加申込フォーム画面）

ご希望の講習会の会場の **申込** ボタンを押して下さい



②受講者情報入力（参加申込フォーム画面）

必要事項を入力後、支払方法を選択し、一番下の **確認画面へ** ボタンを押して下さい



③受講者情報確認（参加申込フォーム画面）

内容確認後、画面を印刷のうえ、一番下の **申込** ボタンを押して下さい。これで仮受付が終了します。
次に **お支払いページへ進む** ボタンを押して支払い方法の選択へ進んでください。



【支払い方法の選択】

④お支払い方法の選択（三菱UFJファクター画面）

以下の何れかのお支払い方法を選択し、 **次へ** ボタンを押して下さい

銀行支払の場合

- 銀行ATM（ペイジー対応ATM）
- ゆうちょ銀行（ペイジー対応ATM&窓口）
- インターネットバンキング（ペイジー取扱）

コンビニ支払の場合

- セブンイレブン
- ローソン
- ファミリーマート
- セイコーマート
- サークルKサンクス



⑤お支払い方法の確認（三菱UFJファクター画面）

内容を確認の上、 **お支払方法を確定する** ボタンを押して下さい。
すぐにお客様のメールアドレスへ「支払い方法の確定」を電子メールにて送信いたします。次に選択した方法にてお支払いください。



【支払い】

⑥銀行又はコンビニで代金をお支払い下さい。

銀行・ゆうちょ銀行支払の場合

ペイジーに対応している銀行ATM機にて、お客様番号等を入力すれば指定金額が画面に表示されますので、手続きに従って振り込み下さい。

インターネットバンキングの場合（ペイジー取扱）

インターネットの口座のある方のみお支払いが出来ます。

コンビニ支払の場合

選択したコンビニの窓口等でのみ、支払いができます。



【手続き完了】

⑦受講票の発行（手続き完了報告）

期日までに入金を確認された方に、「受講票」を電子メールにて送信いたしますので、印刷して、当日ご持参ください。

※1 インターネットからお申込みいただく場合は、次頁の申込書のご送付は必要ありません。

※2 申し込み、支払方法のご選択をされても、受講料のお支払いが無い場合は、受講できません。

※3 受講申込の際に入力された個人情報には講習実施に関する必要な書類等の作成、送付、本講習の内容に関する情報の送付及び建築士会CPD制度の手続きに使用します。それ以外の目的には使用いたしません。

このインターネットによるお申し込みについてのお問い合わせは以下へお願いします。

TEL. 042-628-9560（サンパートナーズ（株）講習会係）

(2) 郵送によるお申し込み (振込手数料はご負担下さい。)

以下の受講申込書 (1名につき1枚。コピー可) に記入し、①事前に受講料を下記の銀行振込口座へ振込みした受領証のコピーを申込書所定の貼付欄に貼付し、②前記「7. 申込先・問合せ先」宛郵送してください。FAXにて、受講票及び会場案内図を送付いたします。

(銀行の受領証をもって領収証に変えさせていただきます。)

ザイニホンケンチカホウサイキョウカイ

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門中央支店 普通 5562631 (財) 日本建築防災協会

キリトリ

「木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」
受講申込書(郵送によるお申し込み用)

※ インターネットによるお申し込みの場合は、この受講申込書は必要ありません。

※ 受講された1級・2級建築士の方には、建築士会CPD制度の単位が自動的に付与されますので、生年月日及び建築士番号をご記入ください。

フリガナ	受講希望会場に○印を付けてください。		
受講者氏名	1 東京会場 (10月14日) 2 大阪会場 (10月19日)		
生年月日	西暦 年 月 日	建築士番号 (1級・2級建築士の方はご記入下さい。)	
連絡先	自宅・勤務先 (何れかに○印を付けてください)	1級 第 号 2級 () 都道府県 第 号	
住所	〒 ー ー ー ー ー 都・道 府・県		
受講料及び テキスト代 (消費税込)	受講料		¥11,000 円
	テキスト代 (1か2の いずれかに ○印)	1. 購入する 「木造住宅の耐震診断と補強方法」 ¥6,000 円 (受講者特価)	円
		2. 購入しない (当日持参する)	
合計		円	
勤務先名			
勤務先部課名			
電話番号	ー ー ー ー ー ー	FAX番号 (受講票送信のため、 必ず記入してください)	ー ー ー ー

銀行の振込受領証のコピー貼付欄

(剥離しないように、しっかりと貼付してください。)

※ この申込書に記載された個人情報、講習実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本講習の内容に関する情報の送付及び建築士会CPD制度の手続きに使用します。それ以外の目的には使用いたしません。